

LoHASなOB

富士宮 朝霧の家



その土地に
似合家。

黒く肥えた土の匂いが漂っている。富士宮市、朝霧の牧場にも近く、畑も多いその場所に、この家は建っている。まるで昔からここに建っていたような佇まいだが、それは外壁の木に、初めから風化しているような木目を生かす塗装が施してあるから。実際はこの家が建って今年で7年目。私が取材にお邪魔したとき、入り口に「下の畑におります」と黒板がある、岩手県花巻の宮沢賢治の家を思い出した。

賢治先生！と呼ばば出てきそうなのだ。中に入ると、すっきりとしていて、玄関や居間など、お皿に「炭」を盛ってあった。機械の設計士さんである旦那様とその奥様らしく、隅々までムダのない家のつくり。統一された素材感と色味。木組みのひとつひとつにまで朴訥とした素材の「美しさ」を感じる。元々は神奈川県に住んでいたおふたりが、富士山からそれほど近い、この土地に移ること

根が深いからと地元の人はたんぼぼを嫌う人もいるが、奥さまがそのままに言うのでそのままにしている。とご主人。



になり、ロハスで家を建てることに決めたのは、ご主人が、自然エネルギーに興味があったから。調べているうちに太陽熱を利用した家を建てたいと強く思うようになり、ロハスの家に行き着いた。建ててみて、冬でも屋根で太陽の熱を集熱し空気を床に回すため、底冷えはなく、気に入っているそう。また、真冬の寒い日にはベレットストーブも併用していて、温かさも心地がいい。ロフトのある平家の造りで、洗濯物を干すのはもっぱらロフト。花粉がつかないから、ここが一番いい。3部屋にまたがるデッキはとても長く広く、布団だらうが野菜だらうが、いくらでも干せそう。二番気に入っているとどこですか？」と聞いてみた。聞いてはみたが、居間には壁一面の大きな窓があり、その時は曇っていたが、晴れば富士山がどれだけ大きく見えることだろう!!と想像できたので、お二人から、「居間か

らみる富士山の景色が一番のお気に入り」と聞いて納得した。「玄関は、もう少し広くしても良かったかな？」と奥さま。そう聞いている途中で「ピンポン」と早速ご近所の方がやってきた。タケノコのおすそ分け。この場所にいると家庭菜園の肥料までご近所さんが持ってきてくれる。もちつもたれず、お二人の人柄もあいまって、本当にこの土地に好かれている家なのだ。あと思った。暮らす場所として、都会ではなく自然が広がるこの場所を選んだ「潔さ」が家の美しさに現れていた。



富士山湧き水コレクター 兼松明里さんによる紹介したい! 富士山の湧水のこと。

三島市 久保田商店の『湧水そうめん』



明治末期からあり、長年地元の人に愛されている『湧水そうめん』と『湧水ひやむぎ』は、大正から水車を動力源とし麺を作り続けています。富士山の雪解け水で仕込んだ麺は、喉越しもよくモチモチで、これからの時期にぴったり。地元の人なら、夏といえばこのそうめんとひやむぎ、冬は蕎麦とうどん。製麺技能士の現社長もまだまだ現役。のんびりとしたご夫妻が出迎えてくれる昔ながらの引き戸のあるお店は、いつまでも残ってほしい景色です。



ロハスのビルダー望月さんは、大の日本酒好き。今回ご紹介するのは??

日本酒好



仙禽(せんきん)
栃木県さくら市

「カブトムシ」純米大吟醸
は、山田錦50%のお酒で、
甘酸っぱく豚肉料理と合います。

「七色とんぼ」中取り無濾
過原酒は、フルーティーな
香りが詰まっています。

「雪だるま」純米大吟醸の
とても手間のかかった活性
にこり酒!



仙禽は、ラベルに少年の頃を思い出すような懐かしさがあります。ちなみに僕が少年の頃は、とにかくザリガニ釣りにハマりました!

LOHAS 寺崎 story

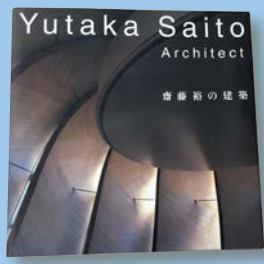
社長の本棚

これを讀んだら社長になった。

と感じたのが、「齋藤裕の建築」です。この人の住宅はまさに、芸術作品だと思います。アートの中の暮らし。古来の伝統の技法から、最先端の航空機材料、ガスタンクの鉄板など、縦横無尽に駆使して、一作一作全く違う作品となっています。街並みの中に優れた芸術作品が展示してあるようです。例えば表紙の作品はアサガオのイメージで、太陽の光を受けると

今回は、暮らしの中のアートというテーマを聞いて、何度も本を見返した中で、最終的にこの本だと感じたのが、「齋藤裕の建築」です。この人の住宅はまさに、芸術作品だと思います。アートの中の暮らし。古来の伝統の技法から、最先端の航空機材料、ガスタンクの鉄板など、縦横無尽に駆使して、一作一作全く違う作品となっています。街並みの中に優れた芸術作品が展示してあるようです。例えば表紙の作品はアサガオのイメージで、太陽の光を受けると

ねじれた花びらがゆるやかにほだけて花開いていくという原案から考えられたそうです。中では花びらの間から、光がしみだしてきます。住宅の発想の域を超えています。別の家では、階段室を長さが10m以上の鉄板の壁で作し、壁にある無数の小穴から光がさしてきます。天井の鉄板の上には銀箔を貼ったり、黒漆、和紙を漉き込んだガラスを作ったり、細部までしっかりととした完成度の高さは、圧倒的です。独学で建築を学び、建築界の鬼才とも言われています。この人が凄いなと思うのは、今までにない新しい伝統技術・新しい素材を組み合わせながら、最初の原案(テーマ)を貫いて、



「齋藤裕の建築」TOTO出版

どこから見てもアートを感ぜられるレベルでまとめ上げている事です。私も全く異分野から、独学で建築を志しました。建築を始めた当初何を指したらいいかわからない私にとって、齋藤裕さんのような存在に出会えたことは、とても励みになりました。古いものと新しいものが融合し、住まい手の感性を引き出し、暮らしそのものをアートにできる。建築の可能性は無限ですね。

LOHAS Letter vol.3 2018年7月号

発行/空間工房 **LOHAS** (ロハス) 住むほどに健康に。未来につながる家づくり。
 静岡県富士市荒田島町 8-16
 tel▷ 0545-57-5571 **www.kobo-lohas.jp**
 mail▷ lohas@fork.ocn.ne.jp 編集&制作:三井佳奈



ロハスの新しい取り組み「R+house」の勉強会チラシが裏面にのっています。

mokurie Gallery イベント予定

- 7月**
- 7/2 (月) 10:00~14:00 予約不要
ステキ女子ガレージセール & hand in hand 野点会
食器・キッチン用品・雑貨・大人服・こども服など
- 7/5 (木) 9:30~12:30
ハワイアンコードでメイクポーチを作ろう! (1500円お茶付き)
講師: AJB ジュエリーバッグ 認定講師 ma-cherie
- 7/9 (月) 10:00~12:00
コチュジャンを作ろう! (1500円コチュジャン料理付き)
講師: ふくらしや 高木博美
- 7/3, 17 (火) 11:30~13:00
ワンコイン玄米ランチ会 (500円)
- 7/10, 24 (火) 10:30~13:00
和食料理教室 (5500円)
料理人: 食卓アドバイザー 卓べえ

- 7/13 (金) 19 (木) 10:00~13:00
mokurie広場 (出入り自由)
各手仕事をもち寄りおしゃべりしながら物作りをする会。
- 7/23 (月) 10:30~11:30
健康! 豆乳バニラアイスを作ろう! (1500円)
講師: 簡単おやつマイスター 小林麻優子
- 7/26 (木) 10:00~12:00
小学生夏休み宿題会 (300円ジュース・おやつ付き) 講師: 柴原有美絵
- 7/30 (月) 10:30~12:30
おうちバンドデカフォカッチャ教室 (2000円)
講師: おうちパンマスター 小林麻優子

ご予約・お問い合わせは、
090-3562-1503 (ロハス中村)
 lohas.nakamura@ezweb.ne.jp

いいもの×つなぎ

mokurie Gallery モクリエ

Gallery OPEN
10:00~16:00 (休み→水・他)

ロハスの事務所の一階に新しくできたロハスの雑貨屋さんです。モクリエギャラリーでは、地元のいいものいい暮らしをご紹介します場所として、様々なイベント、コミュニティスペースとしてもご利用いただけます。

駐車場は、ロハスの建物の東側(ザ・ビッグ側)です。西側には停めないでね!



〒417-0043 静岡県富士市荒田町 8-16
 TEL.0545-57-5571 FAX.0545-57-5576